



やまかみニュース

■発行■ 医療法人 久仁会
〒772-0053 鳴門市鳴門町土佐泊浦字高砂205-29

homepage <http://www.kyujinkai-mc.or.jp>
E-mail info@kyujinkai-mc.or.jp

介護医療院 鳴門山上病院 TEL687-1234 (代)	介護老人保健施設 いこいの家 鳴山荘 TEL687-1005(代)	やまかみ 訪問看護ステーション TEL683-6205(代)	鳴門市域包括支援センター やまかみ TEL683-6727(代)
---	--	--------------------------------------	--

新しい時代・令和元年によせて。

医療法人 久仁会 山上 敦子

天皇陛下が代替わりされ、厳かかつ高揚感をもって平成から令和にかわりました。令和が穏やかな時代であることを心から祈っています。

昨年11月日本医師会の講演会で慶應義塾大学商学部教授権丈善一先生から「社会保障制度」のお話をお聞きし、また、本年正月（株）大塚ホールディングス又新年賀詞交歓会で経済産業省商務・サービスグループ政策統括調整官江崎禎英氏から「超高齢社会への対応」生涯現役社会の構築を目指して」と題した講演を拝聴しました。医療界から少し距離を置いた立場の方々からのお話は新鮮なものがありません。権丈教授（University）、「医療・介護・保育・教育等のサービスは国民経済の灌漑施設」であり、「社会保障政策は経済政策であり、成長戦略である」、「予防で医療費は減らず、提供体制の改革がポイントである」と。その提供体制としては、「治す医療」から「治し支える医療」へ、重要な時に必要な医療」を、競争

から協調へと。地域医療構想と地域包括ケアシステムが車の両輪となつてすすめられていること、また、日本の医療政策ではエビデンス志向が高いとのことでした。江崎氏は官僚として数々の「不可能」を可能にしてきた方ですが、現在の社会保障制度は人口構造上最も有利な時期に作られた制度であり、過去に合わせた無理な制度運営をするのではなく、21世紀型の安定社会に相應しい経済社会の仕組みや制度を作ることに、その際21世紀型の社会こそ誰もが健康長寿を実現した望ましい姿だということとを忘れてはならないと言われている。そして地域包括ケアが目指すべきものはお年寄りの笑顔があふれるまちづくりであり、生きがいの場作りとのこと。科学的にも事実からもヒトの寿命は120年あり、2週目の人生（60歳から120歳）をいかに豊かにするか、「高齢者はリタイアするもの」という社会の常識を変え、健康長寿を基本にした経済・社会システムを作るという主張には大変元気をもらい

ました。

3月に皇太子殿下と雅子妃殿下（当時）をお近くに拝せる機会がありました。優しく穏やかで気品あるお姿に感動し、日本に生まれてよかったと心から思いました。こんな素晴らしい日本を次世代に残していくために、少しずつでも新しい社会づくりに貢献していければと思います。

久仁会では、令和元年、働き方改革元年として、ムリ・ムダ・ムラをなくし、利用者様にも職員にもより優しい法人を目指します。

今後とも「面倒見よく」「困ったときはやまかみに」を変わらぬモットーとし、「わたしも受けたいケア、わたしも利用したい施設、わたしたちはそれを目指します」の理念のもと、地域のようなサービスとも連携しながら皆様のニーズに添えて参りたいと思えます。どうかご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



祝賀会

平成31年2月11日（月）
医療法人 久仁会
新病院他新築落成祝賀会
於 ルネッサンスリゾート ナルト



《理事長 あいねし》

皆様、こんにちは。医療法人久仁会理事長の山上でございます。

本日は「医療法人久仁会新病院他新築落成祝賀会」に、大変お忙しいところ、また足下のお悪いところ、鳴門市医師会長吉田成仁様、徳島県医師会長齋藤義郎様、鳴門市長泉理彦様、そして徳島県知事飯泉嘉門様 はじめ多くの皆様のご臨席をたまわり、誠にありがとうございます。ここより厚く御礼申し上げます。

平成26年秋から準備し、平成28年11月に着工いたしました医療法人久仁会全施設の工事がこのたび無事落成いたしました。これも日頃よりご支援・ご協力いただいております関係各位の皆様、そして新企画設計様、戸田建設様、皆様方のご尽力のたまものと深く感謝申し上げます。また、工事期間中、近隣の皆様に大

変ご迷惑をおかけしましたことをこの場をお借りしてお詫び申し上げます。

この工事を私どもは第2の創業ととらえて取り組んで参りました。

最初の創業は、昭和52年、瀬戸町堂浦出身の義父山上仁が「高齢者が安心して療養できる病院をつくりたい」とふるさと鳴門市のこの土佐泊浦の土地に鳴門山上病院を作りました。

昭和56年に夫の山上久が引き継ぎ、開設当初より高齢者医療・ケア・リハビリに携わってまいりましたが、新ゴールドプランや介護保険の創設にあわせ、老健、デイケア、居宅介護支援、訪問看護、訪問リハビリ、地域包括支援センターとケアネットワークをひろげてまいりました。

平成25年12月には、「介護療養病床廃止」という国の方針に対応して、病院の介護療養病床の一部を特別養護老人

ホーム鳴優荘に転換いたしました。

次は、大きな課題であったこの年で築37年になっていた病院本体の建て替えをしようというときに、山上久が亡くなってしまいました。

引き継いで理事長に就任することとなった私は、社会保障費がどんどん削られ、また足下では人口減少が進み、働き手がいなくなる厳しい医療経営環境のなか、法人経営をどうすればいいのかと悩み、苦しみました。でも、職員の方皆さんの変わらない笑顔、仕事への取組、特に、平成26年8月の巨大台風での雨漏りや吹き込みに対し、患者さんを守って一生懸命業務を遂行してくれている姿に、ここで私が頑張らなくてどうすると思いい、第2の創業を決意いたしました。



さて、新施設ですが、土地を海抜5.1メートルにかさ上げし、津波対策としました。6階建てで延べ床面積8400㎡、認可外保育所も含め、法人関連全事業所を一つの建物におさめました。病院は大きくダウンサイジングするとともに、新築全国第1号の介護医療院をつくりました。また、地域医療構想に沿うということで医療介護総合確保基金の交付もいただいております。

患者様・利用者様を守り、職員を守り、地域を守る、そんなハードを作りたいと考え、まずは災害時の備えとして土地のかさ上げと共に、電気関係設備は屋上に設置し、備蓄倉庫を6階におき、7日分の食料、水などを備蓄。井戸を掘り、これは飲用も可能な井水が得られています。もしもの時は地域の皆様にも供給することができず。安全への配慮として、床を2重床にしてクッション性をもたせ、廊下などのコーナーの角もできるだけ丸くしました。

職員の働きやすさを考え、病棟はワンフロアで完結できるように、全フロアに浴室を作り、

サテライトリハ室もおき、スタッフステーションはフロアの中央において見守りもしやすく、動線も短くてすむようにしました。職員ヒアリングを何度も繰り返し、職員の意見を最大限組み込みました。

そして、何と云ってもこの風光明媚な鳴門にふさわしい建物にしたい、と思い、大鳴門橋の見える北側にテイルームを配置し、窓を連層させて広い大きい明るい窓としました。廊下2本を東西に貫通させ、明るさと共に館内の景色に海と山を取り込み、オリエンテーションも良くしました。特に6階のリハビリ室を最高の展望にしようと東、南、北を窓とし、ウッドデッキも作りました。ウッドデッキに出ると全てが心地よく心が解放されるようでそこにずっとたずんでいたい気分になります。これはこの海岸の魔法というか不思議な力だと思えます。そして、旧病院跡地にリハビリガーデンが完成し、先代からのメモリアルの石碑等を配置しここにグラウンドオーブンを迎えることができました。

思えば建て替えたとい考えはじめから、10数年、色々な方のお世話になって、多くのことをお教えいただき、みんなの力で、一つ一つ課題を乗り越えてこまできたどり着きました。本当にありがとうございました。

私も一同、感謝の気持ちを胸に刻み、久仁会理念「わたしも受けたいケア、わたしも利用したい施設、わたしたちはそれを目指します」をさらに追求し、地域の様々な医療・介護・福祉などのサービスと連携し、地域包括ケアシステムの深化、推進に貢献していく所存です。どうか引き続きのご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、ご臨席の皆様のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます、はなはだ簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。皆様、本日は本当にありがとうございます。



ボランティア

ソニタクラブ



3月28日にソニタクラブ、四国大学ゴールデンズクラブによる催し物が開催されました。歌や体を使ったレクを始め、ゴールデンズクラブによるジャグリングを披露して下さいました。大変楽しいひとときを過ごす事ができました。

通所リハビリテーションステーション



4月4日・5日に明神の公園にお花見に行ってきました。お天気にも恵まれ、満開の桜は見事でした。

3月28日・29日にはお誕生会も開催しました。手作りおやつに舌鼓をうちながら楽しいひとときを過ごしていただきました。



★3/28、29 誕生会
手作りおやつ
黒糖シフォンケーキ

口当たりがよくなる様、ふわふわに仕上げました。

★3/28、29 誕生会
手作りおやつ
キャラメルプリン

甘さの中にもほろ苦い美味しさを楽しんでいただけたいと思います。

ニラのお話

管理栄養士 明賀 由佳

ニラが日本に入ってきたのは弥生時代とも言われ、現在のように野菜として食べられるようになったのは戦後以降だそうです。

通年出回っていて、真夏でも収穫できる暑さに強い野菜ですが、3月～5月は葉が柔らかく、香りも強く一番美味しい時期です。

βカロテンやビタミンKの含有量は野菜類トップクラスであり、その他にもビタミンB群、カルシウム、食物繊維、などが比較的多く含まれています。

そして、独特の強い香りは、ネギ類に共通して含まれる「アリシン」という成分に由来しています。このアリシンには以下の効果が期待できます。

- ★ビタミンB1 吸収率向上 → 疲労回復
- ★血液凝固を防ぐ → 血栓予防
- ★コレステロール合成を阻害 → コレステロール値抑制
- ★アリシン+ビタミンB1=アリチアミン → 血糖値上昇を抑制
- ★殺菌作用 → 風邪予防

今回は、ニラと相性抜群の、ビタミンB1が豊富な豚肉を使った簡単レシピをご紹介します。

ニラの肉巻き

〔材 料〕

- ★ニラ 1束
- ★えのき 1袋
- ★豚の薄切り肉 200g (※今回は豚バラを使用)
- ★塩コショウ

〔作 り 方〕

1. ニラを束のままな板に置き、ほぐしたえのきを上に並べる。
2. 1を豚肉で巻き、塩コショウで味をつける。
3. 皿の長さに合わせて切り、ふんわりラップをして電子レンジ600wで5分加熱。
4. 食べやすい大きさに切る。

★ポイント

そのままでも美味しくいただけますが、ポン酢やマヨネーズなど、自分好みの調味料でお楽しみ下さい。



★4/3 鳴山荘花見
手作りおやつ
白桃のサイダーゼリー
淡く色付いたピンクの
ゼリーで春らしい桜を
イメージしました。



老健お花見

マアヤすだち保育園便り



2月生まれのおともだち



3月生まれのおともだち

◎おたんじょう会
2月 2人・3月 2人のおたんじょう会をしました。

◎2月
節分にオニさんがきて、みんなでちからいっぱい豆まきをして、オニ退治しました。

◎3月
おひな様をつくって、おひなまつりをしました。

◎そつえん式
今年は6人のお友だちがそつえんしました。いつも元気いっぱいの人でした。式の時も大きな声であいさつをしたり、踊りも上手に踊れました。他園に行ってもお友だちと仲良くしてね♪



豆まき



ひなまつり

そつえんしき





そつえん
おめでとう



そつえんランチ

提供 エームサービス (株)

3月13日(水) 院内保育所の『マーヤすだち保育園』の卒園式が行われました。

園長先生に修了証書もらう手も緊張しながらもそれぞれの成長がみえて、とても感動的なものでした。卒園児がお礼の言葉を言って、お礼の歌とダンスを披露し、最後は写真撮影で、感動のひとときを終了しました。

春からは幼稚園児となりますが、お友だちをたくさん作って元気で頑張ってください。



ステップ利用者様 作品



ママより一言♪
「元気に大きくなってね」

佐野 陽斗くん
1さい

イベント食 提供 エムサービス(株)



ひなまつり

★3/1 ひなまつり
お寿司盛り合わせ、清汁、炊き合わせ、いちごのケーキ

今年のひな祭りは、サラダ巻き、うなぎ押し寿司を提供しました。
苺のケーキは箱の中に入っていたので、ワクワク感を楽しんでいただけたと思います。



春分の日

★3/20 春分の日
コンソメスープ、ロールキャベツ、卵とブロッコリーのサラダ、アセロラゼリー

ロールキャベツは1つずつ手作業で包みました。中身もふわふわでキャベツも柔らかく仕上がりました。
アセロラゼリーのトッピングの生クリームは春らしくピンク色にしました。



お花見

★4/1 お花見
親子寿司、清まし汁、白身魚の味噌焼き、いちご牛乳プリン

お花見弁当をイメージして、豪華にサーモンとイクラで飾りつけました。



平成三十年度 永年勤続表彰式

永年にわたり、当院に勤務いただいている職員の皆様の表彰式が三月二十九日(金)に行われました。
十年、十五年・永きは三十年勤務されて来られた方もいらっしゃいます。これからさらさらに勤続いただけますようよろしくお願い致します。

内訳	十年	十五年	二十年	二十五年	三十年
	五名	十名	四名	四名	一名

編集後記

慣れ親しんだ元号が「平成」から「令和」になりました。私も昭和、平成、令和とまたぐ事となりました。思い返せば青春時代の昭和、結婚・子育ての平成、そして孫育て、自分育ての令和となりそうです。

明治だろうが、大正だろうが、時代や形は変わっても人としての営みは変わることなく脈々と受け継がれて歴史となって残っていきます。

当院ご利用の患者様も大変な時代を乗り越えてこられた方ばかりです。尊敬と敬意を持ってサービス提供に努めたいと思いを新たにいたしました。これからもよろしく申し上げます。

編集委員会 大汐

院内行事

・七夕まつり
7月中旬

詳しくは
院内掲示ポスター
をご覧ください。